
教育計画・予算

1	学力向上プラン	P 1
2	体力向上プラン	P 2
3	コミュニティ・スクール（C S）	P 3
4	教育予算	P 4

●当別町の学力の状況（令和6年度「全国学力・学習状況調査」平均正答率）

	国語	算数／数学
小学校	70.0%（全国平均以上）	62.0%
中学校	55.0%	52.0%

成果

- 小学校国語で全国平均を上回る
- 平均正答率30%以下の児童生徒が少ない
- 小学校で家庭学習習慣が定着している
- 小学校で無解答率が低い
- 記述式問題への対応が進んでいる
- I C Tの活用が進んでいる

課題

- 中学校で無解答率が高い傾向にある
- 家庭学習習慣の定着・授業改善の取組をいっそう進めること
- 朝食を食べる習慣や適切なスクリーンタイムなど、規則正しい生活習慣の定着させること
- 挑戦心、自己有用感等を高めること

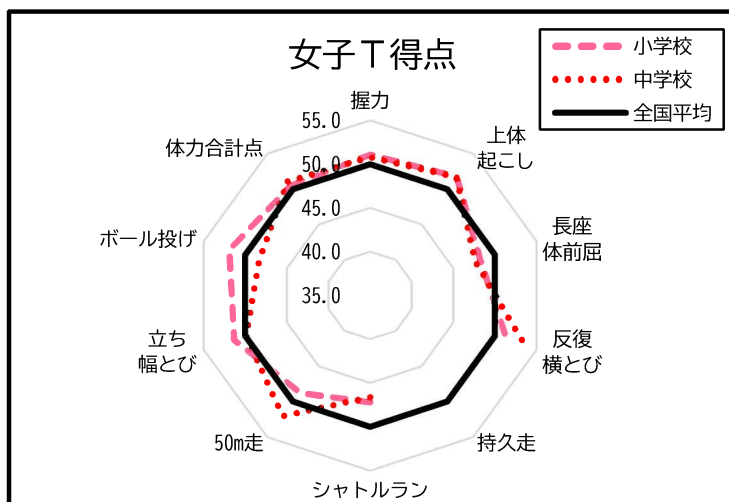
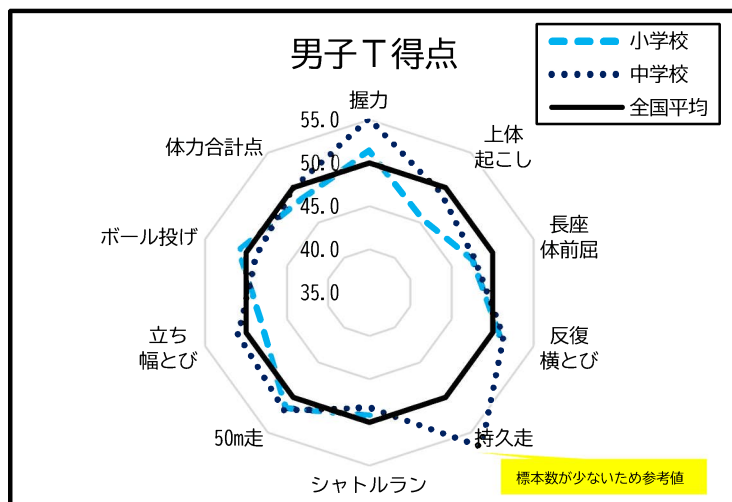
課題へのアプローチ

- 対話を重視した授業への転換
- 一人一台端末を活用した多様な学び
- A Iドリル、I C T機器の利活用
- とうべつ未来学における探究活動の充実
- 家庭学習の拡充・習慣化
- 全ての児童生徒の発達を支える指導

R 7年度 目 標

「全国学力・学習状況調査」全教科全国平均以上

●当別町の体力の状況（令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果）



成果

- 小学校女子、中学校男子・女子の体力合計点が全国・全道平均を上回った
- 体育授業の改善に取り組んだことにより、体育は楽しい、できたりわかったりすることがいつもあると感じている児童生徒の割合が増加した
- 体育授業におけるICTの活用が進んでいる
- 運動意欲が高い児童生徒が多い
- 体育授業以外で積極的に運動に取り組む児童生徒が多い

課題

- 小学校男子で、運動が苦手な児童が多い
(体力の総合評価がD・Eの児童が、全体の46%)
- 小学生男子で、運動習慣が定着していない児童生徒が多い
(1週間の運動時間(体育授業除く)が60分未満の児童生徒が、全体の23%)
- 生活習慣に課題のある児童生徒が多い
(朝食を毎日食べていない児童生徒が、全体の24%)
(平日のスクリーンタイムが5時間以上の児童生徒が、全体の21%)

➡運動習慣、生活習慣に課題

課題への アプローチ

- 効果的にICTを活用した授業改善の推進
- 生活習慣改善に向けた家庭への啓発
- 教職員向け研修機会の充実
- 児童生徒向けスポーツ活動の継続実施
- 部活動・総合型地域スポーツクラブへの支援
- 地域と連携した体力向上の促進

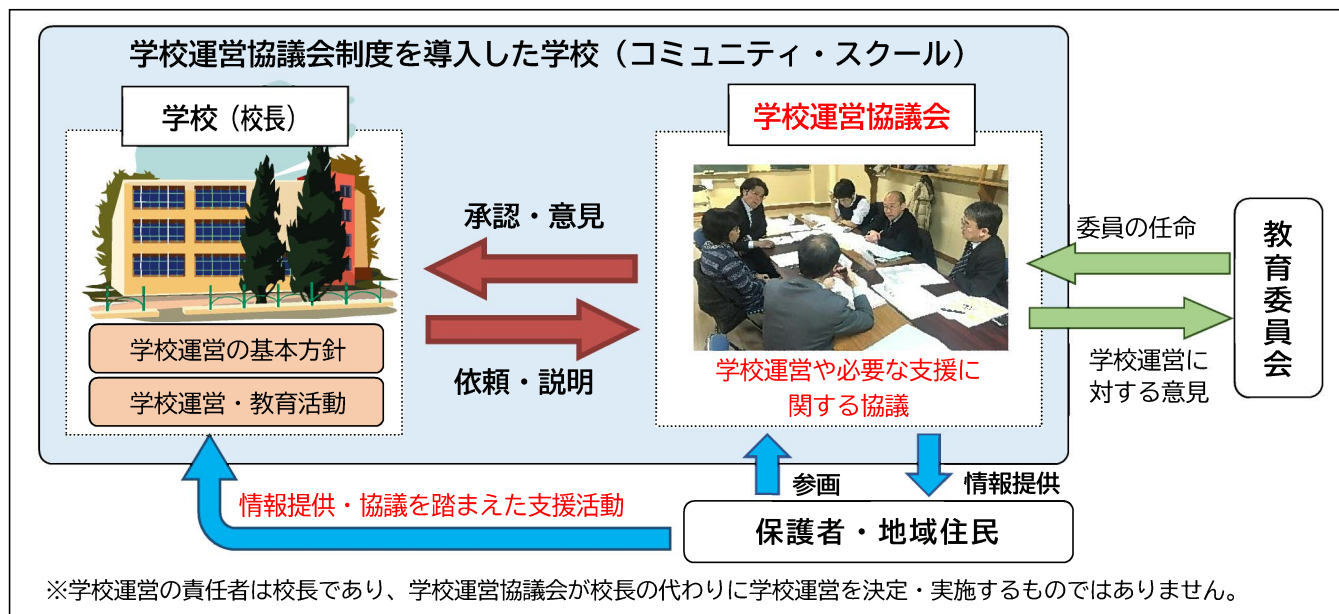
R7年度目標

「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」
体力合計点全道平均以上

➤ 3 コミュニティ・スクール（CS）

地域とともにある学校＝学校運営協議会設置校（CS）

学校運営協議会は、任命された保護者や地域の方々が一定の権限を持って学校運営に参画する組織で「地域とともにある学校」づくりを推進します。



義務教育9年間の学びの充実のために

小中一貫教育の充実のためには、教育課程だけでなく、子どもたちの家庭や地域の中での学び、発達段階に応じた心の成長等も一緒に考える必要があります。そこで、保護者や地域住民と子どもたちの義務教育9年間について話し合う場の設置が必要です。

学校運営協議会では、小中一貫教育を地域全体で支えるため、学校支援に関する方向づけや調整等の協議を行うことで、学校運営全般への参画を促します。

当別町では、平成29年度に各中学校区（当別地区・西当別地区）に学校運営協議会を設置しました。
基本的な活動として、以下の3点を行いながら、学校支援活動や地域連携活動等、段階的に発展させ、「地域とともにある学校」を作ります。

基本的な活動

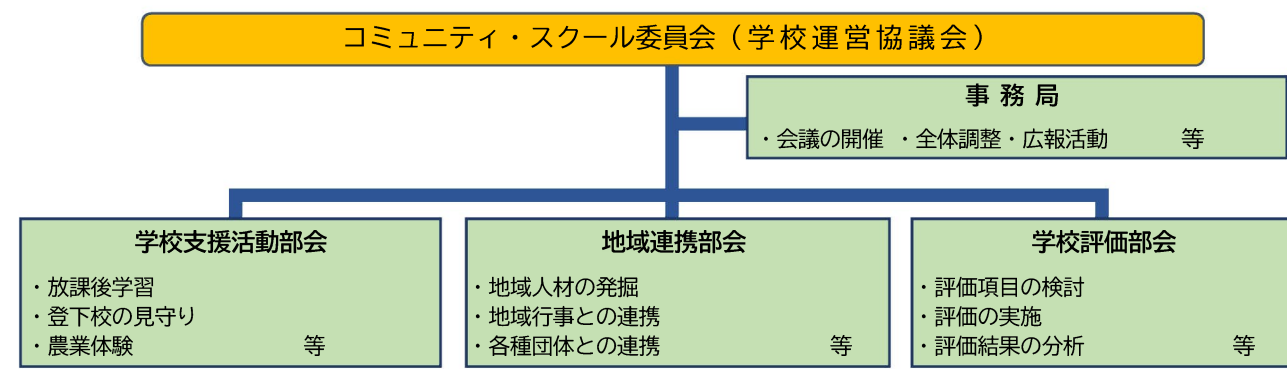
- (1) 「学校運営に関する基本方針」承認
- (2) 学校運営についての意見
- (3) 学校評価

【委員数】令和7年5月1日現在

当別地区 10名

西当別地区 13名

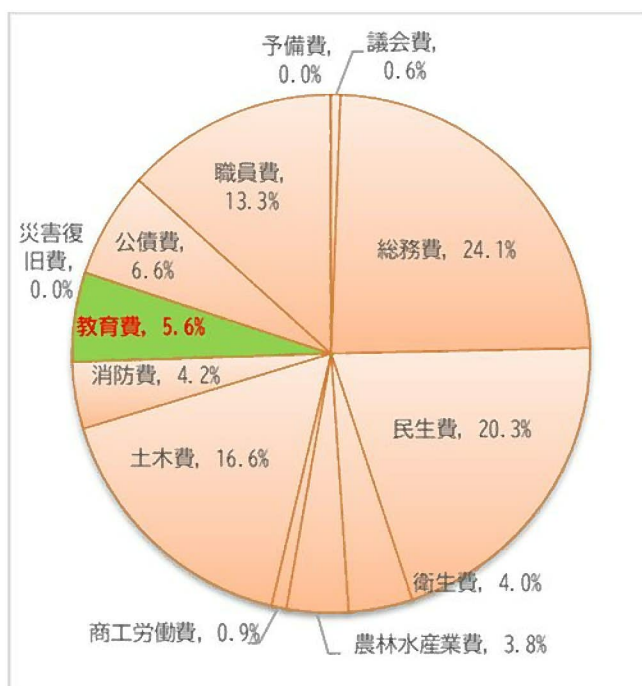
【コミュニティ・スクール組織図】



➤ 4 教育予算

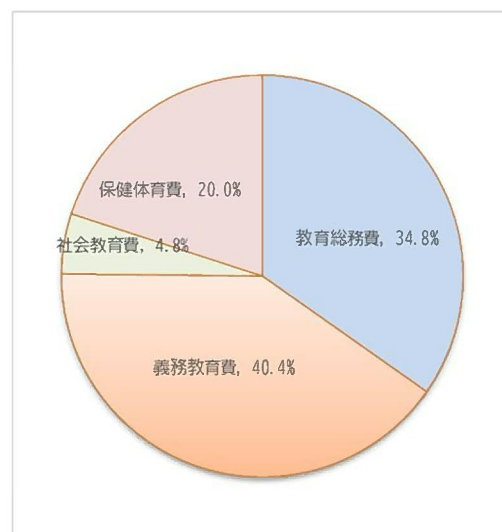
(1) 令和7年度 一般会計当初予算額

区分	金額（千円）	構成比（％）
議会費	81,926	0.6
総務費	3,349,828	24.1
民生費	2,820,271	20.3
衛生費	553,989	4.0
農林水産業費	535,648	3.8
商工労働費	129,809	0.9
土木費	2,312,959	16.6
消防費	580,480	4.2
教育費	776,664	5.6
災害復旧費	5	0.0
公債費	918,948	6.6
職員費	1,848,062	13.3
予備費	5,000	0.0
歳出合計	13,913,589	100.0



(2) 令和7年度 教育費当初予算額

区分	金額（千円）	構成比（％）
教育総務費	269,971	34.8
義務教育費	313,878	40.4
社会教育費	37,641	4.8
保健体育費	155,174	20.0
総額	776,664	100.0



(3) 教育予算の推移

年度	一般会計予算	増減率	教育費予算	増減率	構成比
令和 3年度	15,070,094	24.0	2,918,145	117.6	19.4
令和 4年度	13,567,556	▲10.0	1,512,424	▲48.2	11.1
令和 5年度	13,404,221	▲1.2	955,657	▲36.8	7.1
令和 6年度	12,550,546	▲6.4	734,987	▲23.1	5.9
令和 7年度	13,913,589	10.9	776,664	5.7	5.6

※各年度当初予算額

(4) 主な事業

【学校教育課所管】

学校給食費物資高騰対策事業（新規）（6,305 千円）

食材等の物価高騰が続くなか、学校給食栄養摂取基準を充たし、安心・安全な学校給食を維持していくため、給食材料費の補填を行う。

GIGA スクール（1人1台端末）更新事業（新規）（75,225 千円）

令和2年度に導入した1人1台端末について、導入から5年が経過し更新時期を迎えていることから、新たに整備を行う。

学校施設改修事業（継続）（62,023 千円）

西当別小学校の会議室を改修し、普通教室として活用可能な教室を確保するとともに、同校及び西当別中学校のトイレについて、洋式化改修を行い、学校施設の環境改善を図る。

当別型複数指導体制の実施（継続）（50,511 千円）

教科指導や困り感を抱える児童生徒の支援に携わる会計年度任用職員を複数名配置し、児童生徒に寄り添った学習支援を行うことで、教育課程を通じた資質・能力の確実な育成と定着を図る。

【社会教育課所管】

文化公演事業（継続）（1,200 千円）

多くの町民が、音楽、演劇等の本格的な舞台芸術に触れる機会の充実を図ることにより、文化振興による豊かなまちづくりを進める。

社会体育施設等指定管理事業（継続）（69,712 千円）

社会体育施設等（総合体育館、白樺コミュニティセンター、とうべつ学園水泳プール）の指定管理対象施設に、西当別コミュニティセンターを追加し、民間の専門的なノウハウを活かして更なる住民サービスの向上を図る。

学校部活動地域展開推進事業（新規）（9,490 千円）

子どもたちが将来にわたってスポーツ活動等に親しむことができる体制を整備するため、学校部活動を一部種目において地域クラブ化し、部活動地域展開の実証事業を行う。

とうべつ学園水泳プール改修工事（新規）（43,000 千円）

安心安全に利用できる公共施設維持管理のため、老朽化した水泳プールろ過装置等の改修を実施する。

